

プロジェクトアンケート結果

リーダー

サブリーダー

第11回 H25.7.29

1	在宅医療支援診療所届け推進: マッチング事業	野坂	飛田	三上	越智	宝意	安達			
2	かかりつけ医支援(サポート医)	野坂	飛田	三上	宝意	小田				
3	病院勤務医への在宅医療理解支援の為のPPTファイル作成チーム	野坂	飛田	高見	神戸	岸本	山本			
4	公民館での在宅医療・在宅看取り講演会(出前講座)PPTファイル作成チーム	野坂	飛田	福田	辻田	神鳥	小田	荒木		
5	在宅医療関連の多職種研修会用PPTファイル作成チーム	野坂	高見	小山	山本(県)					
6	「エンゼルノート」(仮称)作成 プロジェクトチーム	野坂	藤瀬	面谷	都田	高見	細田	小山	大城	砂川
7	「西部医師会在宅医療推進委員会」のホームページ作成	野坂	小田	石川	(事務局が主体となる)					
8	25年度米子市が開催する「在宅医療フォーラム」への支援チーム	野坂	小田	小山	大城	荒木				
9	博愛病院在宅医療プロジェクト	野坂	越智	安達	細田	重白	周防	石井		
10	鳥取大学在宅医療プロジェクト	野坂	下山	陶山	松波	岸本	谷口	金坂		
11	その他(米子市におけるモデル地区プロジェクト(仮称)) ⇒ 高見先生提案	野坂	高見							

※自由意見記載欄

- ・在宅支援診療所間での勉強会を行うことで診療のレベルを上げる必要もあると思います。臨床内科医会の様な定期的な集まりが出来ればいいのですが。
- ・サポート医をしていただける先生の募集をしたいのですが、アンケートを作ってみてはいかがでしょうか。
- ・福祉・行政・医療の連携をとっていくのはとても大変なことだと感じている。
- ・米子市への一番進化した地域医療を伝え、実践にもっていきたい。
- ・支援診療の届出をされない医療機関も大山町の看取りネットワークのシステムなら参加していただけるのでは。重白先生は訪問診療患者が退院後、患家に顔を見に足を運んでくださいます。
- ・出来るだけ多くのご意見をお願いしそれをコンパクトに住民へ分かるように提供できれば良いのですが…
- ・施設(老健、特養、ケア付住宅)での看取りについての話がないので、施設長さん達への働きかけが、必要なのではないのでしょうか。
- ・上記どれにご協力できるか分かりませんが、お声かけを頂ければご協力させて頂きたいと思います。
- ・まず当院の医師への啓発が遅れておりその為の対策をまずは始める必要があります。
- ・自院の活動を頑張ります。
- ・地域連携室の金坂さんと協力して大学から施設や在宅の流れを支援できる委員会を企画する。また大学の役割として、人材育成と教育が大きいのでスタッフ育成と学生教育の仕組みを考えていきたい。(特に在宅医療の内容、方法について)
- ・医師会と米子市の意見支援の場をもっていただきたい。(医師会5人ぐらい(会長+α)米子市5人ぐらい(市長+α))
- ・市町村との連携にあたっては「在宅医療」だけでなく「包括ケアとセットで」を意識して包括支援センターと行政(長寿)と一緒に動けるシステムづくりが必要だと思います。
- ・フォーラムの準備には医師会の方々のご協力が必要です。よろしくお願いします。
- ・個別のプロジェクトへの参加は困難ですが、在宅医療推進委員会には出来るだけ出席させていただきたいと考えています。
- ・介護関係については、全面的に協力させていただきます。
- ・特に希望するプロジェクトはありません。指示されれば微力ながら頑張ります。早々に在宅アンケートも終了し、複数医師による体制も可能かと思っていましたが、1年経過しています。やはり日曜しか休みのない者同士で助け合うのは、困難な事なのかもしれませんがやってみる価値はそれは十分あると思います。最終目標の設定はどのように考えたらよいでしょう。高見先生の言われるような理想的な状況ですか？あるいはこれらのプロジェクトの一応の終了でしょうか？
- ・時間的にプロジェクトに参加できませんが、よろしくお願い申し上げます。看取りについては、その時の状況でマニュアル通りにいかないかも知れませんが何とかとりつろっています。